

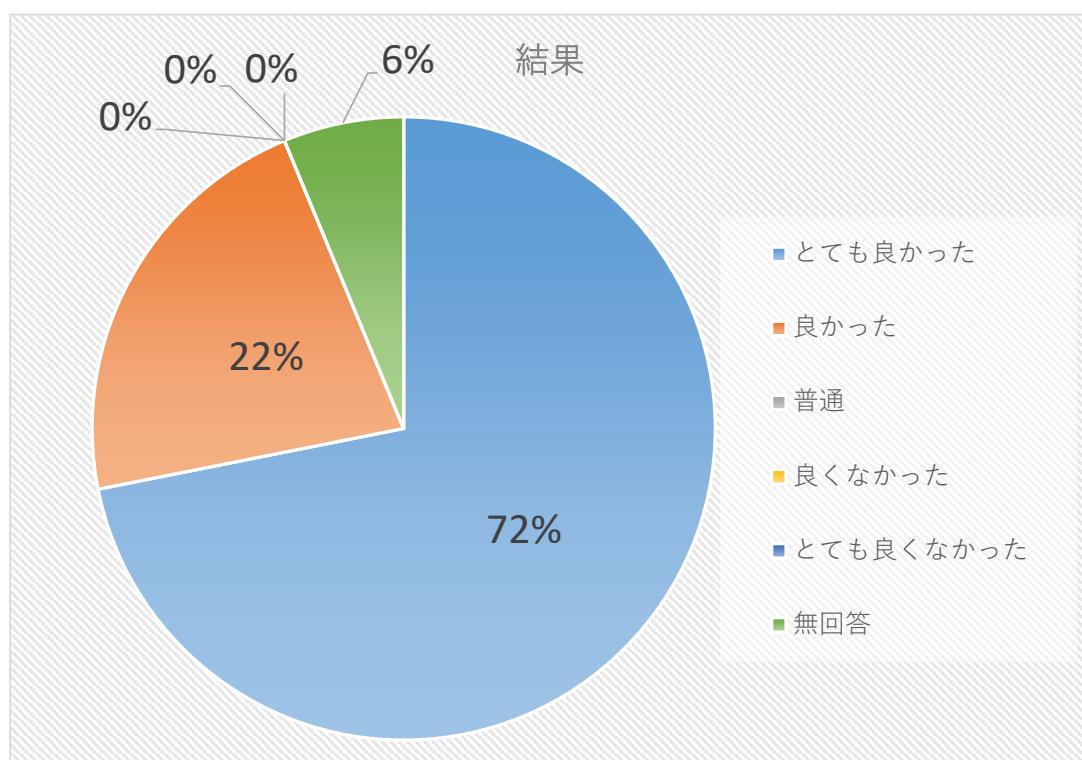
大磯町・大磯高校・麻布大学連携フォーラム アンケート結果

■日時・会場：R 7年12月20日(土) 13:00～16:30・大磯町役場保健センター研修室

■アンケート提出数：32 (アンケート対象者数：47、提出率：68%)

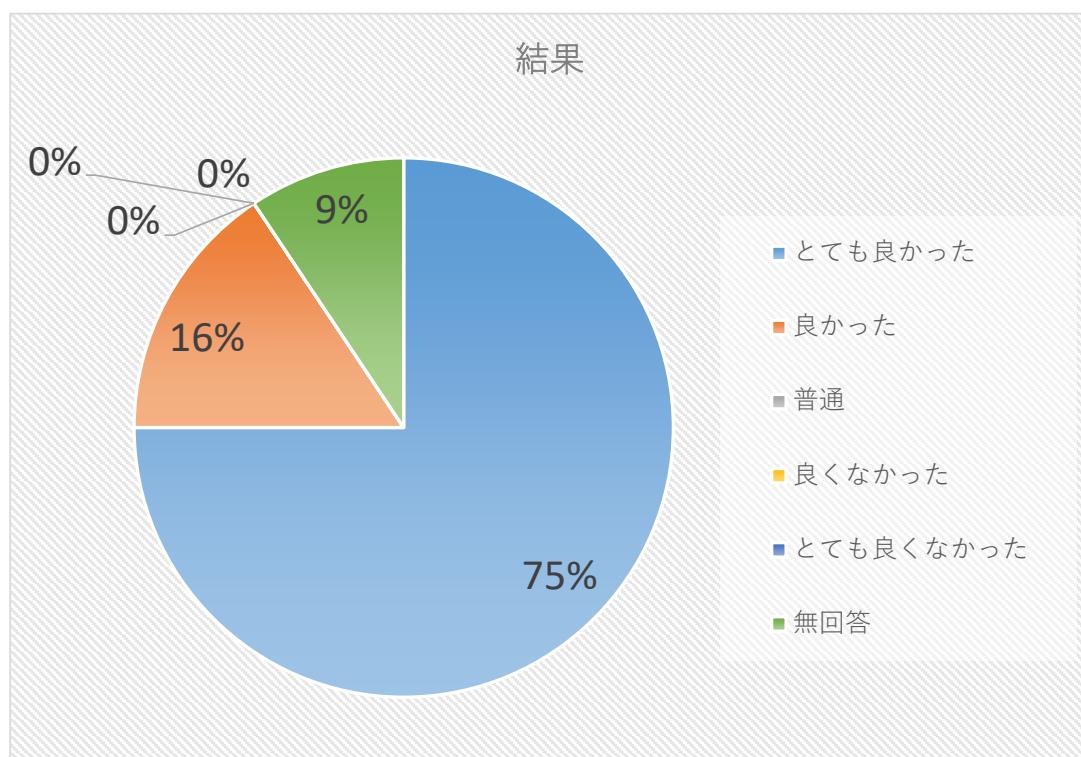
1. 本日のテーマ「人と動物と環境の共生に向けて」はいかがでしたか？

選択肢	結果
とても良かった	23
良かった	7
普通	0
良くなかった	0
とても良くなかった	0
無回答	2
合計	32



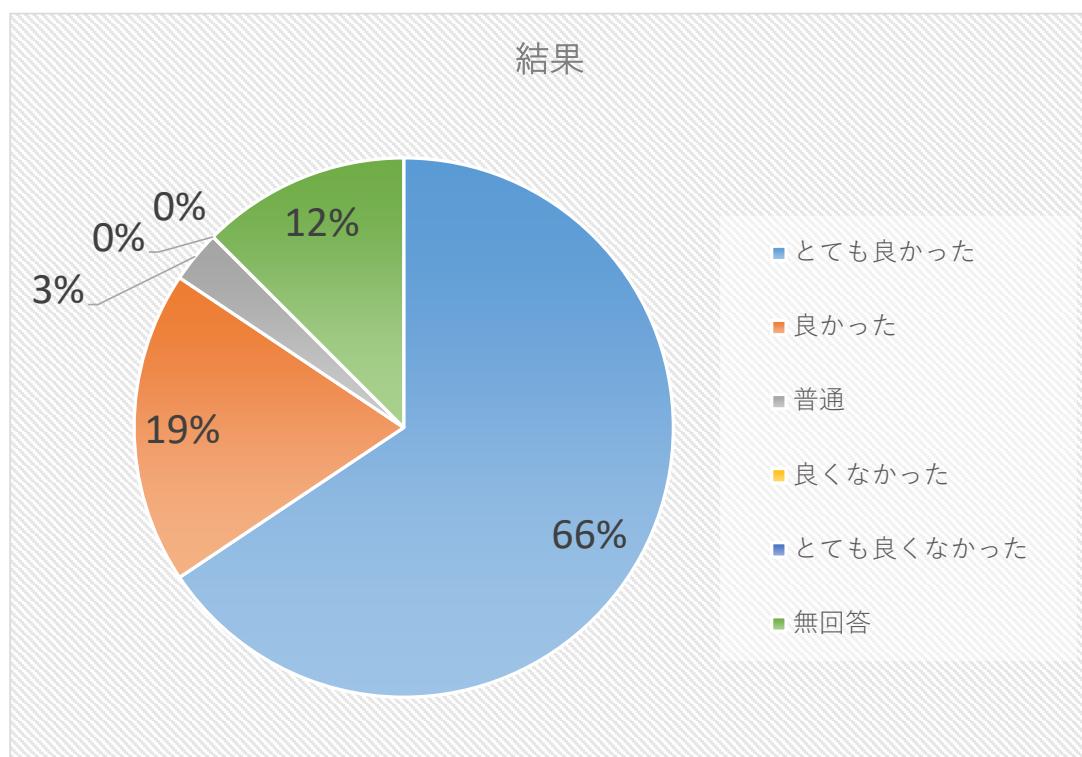
2. 第1部 基調講演はいかがでしたか？

選択肢	結果
とても良かった	24
良かった	5
普通	0
良くなかった	0
とても良くなかった	0
無回答	3
合計	32



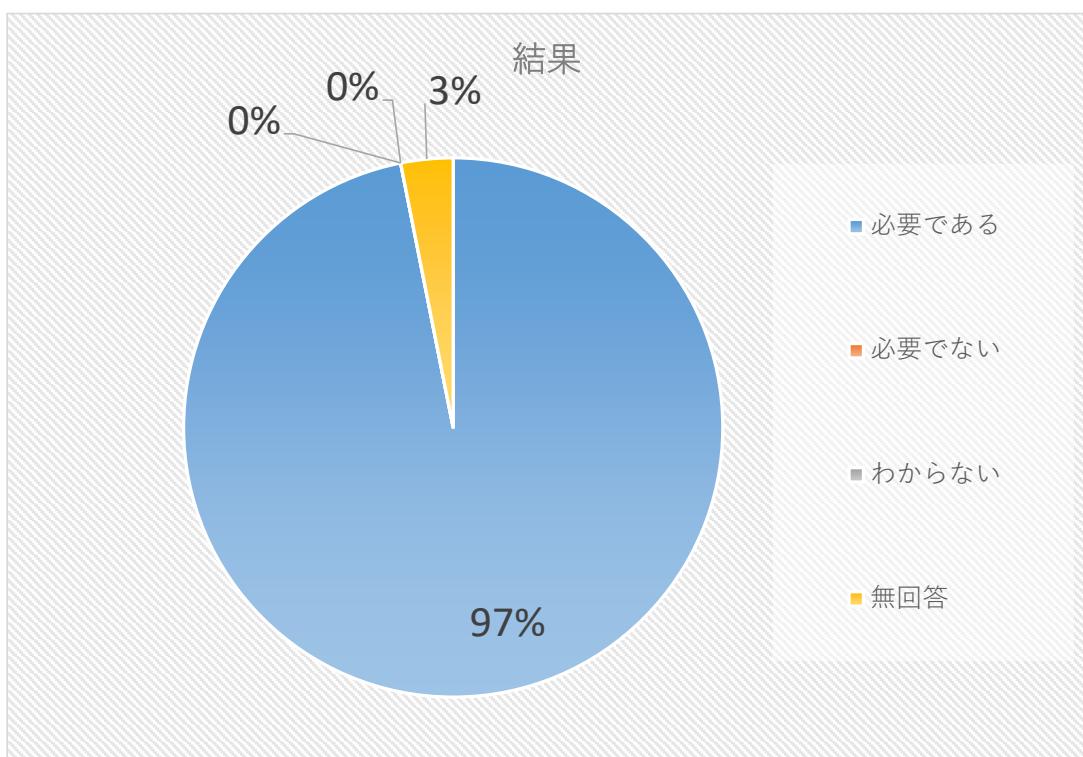
3. 第2部 活動発表はいかがでしたか？

選択肢	結果
とても良かった	21
良かった	6
普通	1
良くなかった	0
とても良くなかった	0
無回答	4
合計	32



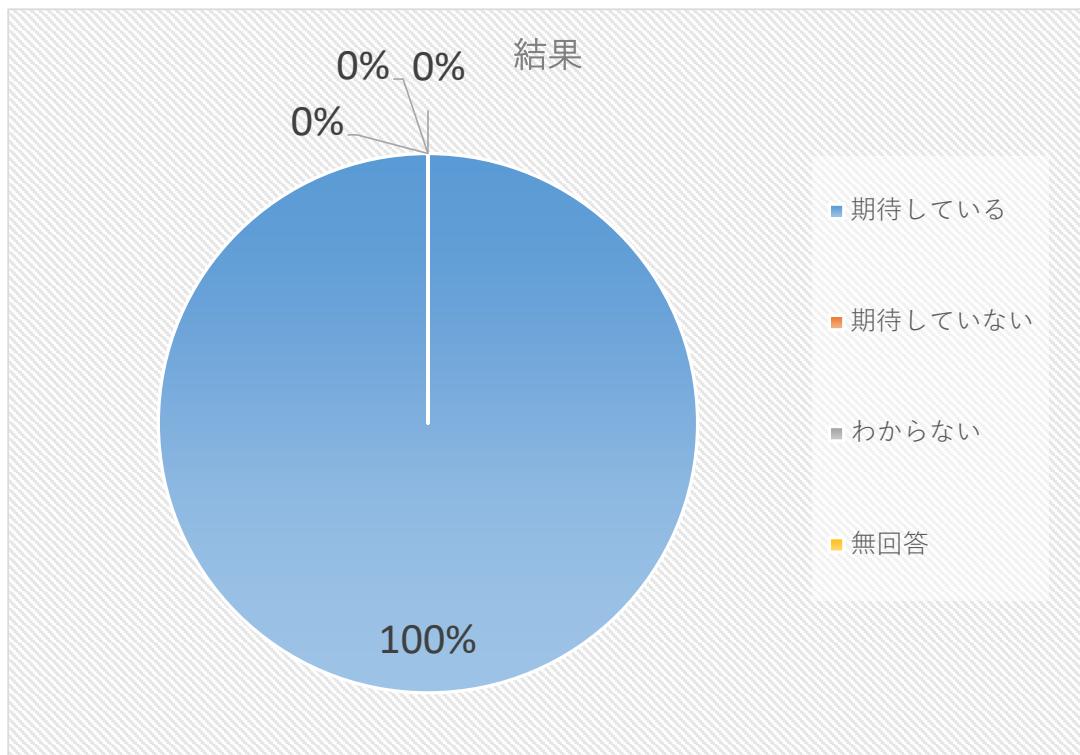
4. 今後もこのようなフォーラムは必要だと思いますか？

選択肢	結果
必要である	31
必要でない	0
わからない	0
無回答	1
合計	32



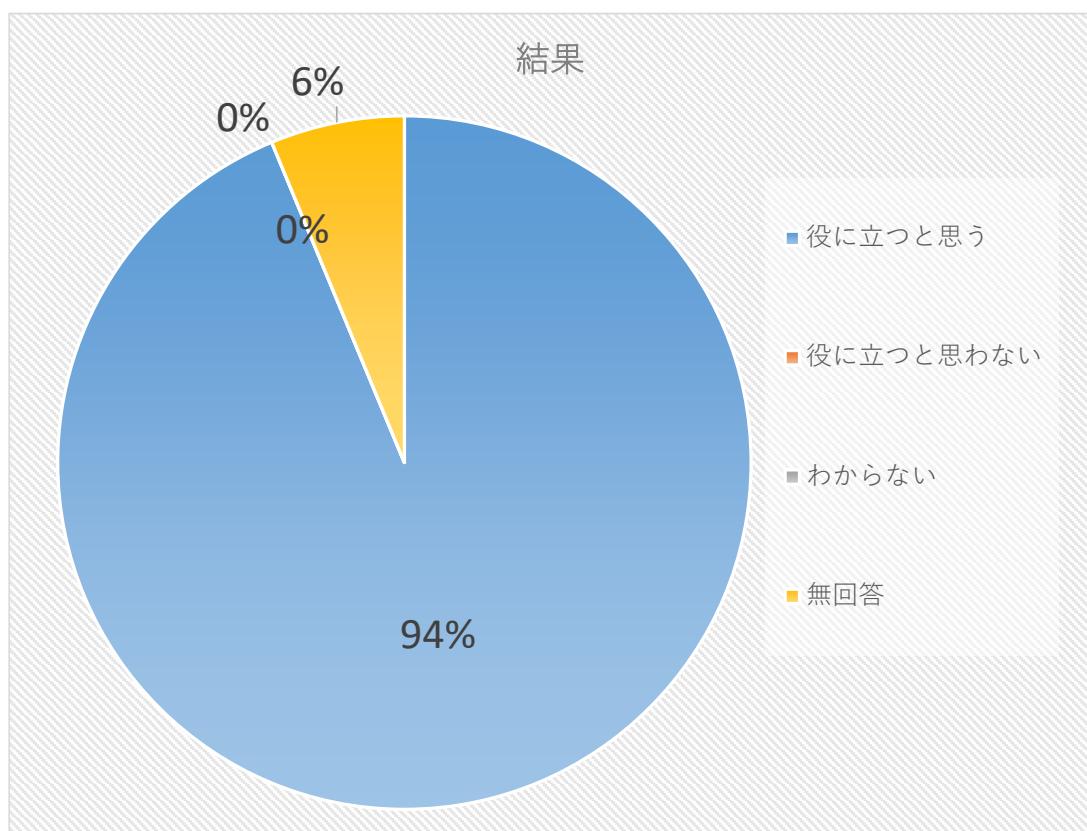
5. 今後の大磯町・大磯高校・麻布大学の連携に期待しますか？

選択肢	結果
期待している	32
期待していない	0
わからない	0
無回答	0
合計	32



6. 本日のフォーラムの内容は、ご自身の獣害対策や生活等に役立ちそうですか？

選択肢	結果
役に立つと思う	30
役に立つと思わない	0
わからない	0
無回答	2
計	32



大磯町・大磯高校・麻布大学連携フォーラム アンケート結果

自由記述

回答No	Q6 役に立つと思われた内容をご記入ください
1	環境整備の重要性
2	動物の習性、食べもの
3	ねばり強く続けること。できることをみんなで話し合い続ける。地域の知恵と工夫は重要と感じた。あきらめないで取り組むことが大切と感じました。正しい知識を学ぶこと（行動パターン、特徴や柵などの設置方法など）は第一番と思う。
4	個々の意識改革にとても参考になりました。ありがとうございました。
9	こんなに野生動物がいるとは思わなかった。センサーカメラは有効だと思いました。どの生物がいるのか分かると対策もしやすいのかな？と思いました。
13	畠を作っているので、獣害の正しい知識が役に立つと思います。
20	獣害は具体的に実感がありませんが、近くにもイノシシの出没は耳にするので、もっと実情も知れたらと思いますし、多少でも力になれるのなら協力できたらと、改善例から想像ができました。
23	人里にいる動物への対策が必要
24	庭の柿の実を早目にとったり、食べ物となるようなものを放置しない等、個々に出来ることは意外とたくさんあると感じました。左手のないおサルが近所に来たことがあるので気をつけたいと思います。ありがとうございました。
25	なぜ野生動物が人里におりてくるか、その理由を分かりやすくせつめいして、その対策も実は簡易であることを説明してくださいました。
26	山林地域と里山と海がある地域での活動の意義は大きいです。生態分布を調べること大事ですね。
27	畠の対策。放置果樹の対策などとても役に立ちました。高校生の発表もすばらしかったです。
28	センサーカメラ、草刈り、地域のつながり、共働
29	獣害被害の考え方、取組み方法
30	地域で根気よく広めていきたいと思います。
32	動物（イノシシ及びその他の動物）との共生を改めて考える時代である。

回答No	ご意見・ご感想などご自由にご記入ください
1	大磯町の実態がわかったので、とても参考になりました。くまの駆除のニュースに胸が痛む思いをしていたので、別の手立てがあることがわかり、うれしかったです。
3	私たち人間（住民）が生き方を含めてどう動物たちと向き合う（共生）ことが大切なのか改めて学ぶことができた。→私たち（住民）の意識としての課題だと思った。
8	私達人にも、そしてどんな小さな動物、大きな動物にも命がある事を一番に考えたうえで駆除でなく共存を考えこれから活動が楽しみです。これからの報告を楽しみにしています。そして大磯町に住むみなが大磯町がますます住みやすい、住みたい町にしていきましょう

9	野生動物によるウィルスや病原体など人におよぼす影響を知りたいです。高校生のパワーはすごい。
10	有意義なフォーラムでした。ありがとうございました。
12	他の地域で広げたいと思います。ただ具体的に動くとなると、どのようにしたらいいのかと悩んでしまいます。
17	(第2部の活動報告の) 大学の発表時間は半分で十分と感じました。大学のアピールが重すぎました。 ・大磯高校の皆さんとの交流をとことん深められたらと思います。せっかくの提案です。一度で終わらせないように。 ・獣害被害(住宅地・農地・他にも・・・)の具体的な話の紹介があつてもいいと思いました。 ・究極の目的「共生」に向かっていろいろなアプローチがあるので、シリーズ化もいいのでは。今までの取り組みをリーフレットにしておくことも大切かと・・・ ・キックオフだそうですから。
18	いろいろな年代の方と状況や対策を共有する事は大切と感じた
20	知らないことばかりでしたので、新鮮で希望を感じました。ありがとうございました。
22	・果樹をけもの対策で切ったり収穫したりすることを、町民に周知することが必要と思いました。 ・イノシシに出会った時のアクション「あとずさりし、手でおいはらう」を学校で子どもたちにも周知を！
23	対策はむずかしい事が改めて思いました
26	大磯の他地域での活動をぜひ、広げてください。 中心に、神社と組合せなどしてチラシ等、カンバン協力してもらうのはどうですか？ 動物は移動するので、近隣地域(二宮、平塚、中井？)とも連携して行くと良いですね。
28	台町地域の皆さん10年の取り組み→行政・大学・高校の共働でこれからの進展を、大変でしょうか楽しみにしています。できれば同様の周辺地域のお手本に期待しています。
29	自宅にもハクビシンやイノシシと思われる動物が夜中にきています。足跡からの判断ですが、カメラなどを借用できれば、対策を立てることができよいと思います。
30	獣害対策は広域で取り組む必要があると改めて感じました。県西部の行政職員皆さんで美郷町で研修を受けたらいかがでしょうか。駆除だけではこの問題が解決しないこと、共存で平和的に解決するよう全体で考えていきたいと思います。
32	町の職員の方々の継続した取り組みは、他の行政にないものである。今度とも人間と動物のあるべき共生について考えてほしい。